

男声合唱プロジェクトYARO会の歴史

男声合唱プロジェクトYARO会 22年の歴史

#4:2006

2006/7/29

第17回おとうさんコーラス大会 男声合唱プロジェクトYARO会として出演

〔白鷗大学東キャンパス・栃木〕

・多田武彦編曲「秩父音頭」 指揮：大岩篤郎

<http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/yaroukai%20wa%20ima%20top.htm>



多田武彦〈公認サイト〉

(1)

男声四部合唱 秩父音頭 埼玉県 民謡
編曲 多田武彦

Andante (♩ = ca. 68)

1. ちちぶ おや まに はる-か-ぜ ふけ-ば-コラ シとま の-
3. とりも わた るか あ-の-や-ま こえ-て- とりも
おや-ま-に はる-か-ぜ- ふけ-ば-コラ シとま の-
わた-る-か あ-の-や-ま こえ-て-コラ シとま の-
ナ - エ - とま の- な-か-
ナ - エ - く の- さ-わ-

タダタケさんからの贈り物

多田武彦編曲「秩父音頭」

[https://rkato.sakura.ne.jp/yaroukai/tadatakesan karano okurimono.pdf](https://rkato.sakura.ne.jp/yaroukai/tadatakesan%20karano%20okurimono.pdf)

響け 男たちの大合唱

男声合唱プロジェクトYARO会が朝日新聞(2006年05月09日)に掲載されました。
 <朝日新聞知的財産センター 承認書番号20061014>

練習に熱

埼玉県内で活動する五つの男声合唱団が集まった「男声合唱プロジェクトYARO(ヤロー)会」が、結成から3年半がたち、今年は初の全国大会出場を目指している。100人ほどの大所帯のため練習の日程調整や場所の確保が大変だが、男声特有の重厚なハーモニーに魅せられたメンバーたちは大舞台に立つ姿を思い浮かべ、張り切っている。



◇県内5団体で結成「YARO会」

結成は02年12月。その4カ月前、新潟県小出町(現魚沼市)で開催された関東おとうさんコーラス大会(全日本合唱連盟関東支部、朝日新聞社など主催)がきっかけとなった。

大会が終わった後、県内の参加団体による懇親会の席で、「みんなで一つの大きな合唱団をつくりませんか」との話がでた。この誘いに栗橋町と上尾、川越、春日部、志木の4市の合唱団が応じた。

合唱団の名前には「野郎どもで集まって大合唱をやろう」という意味を込めた。メンバーの平均年齢は約50歳。半数はそれぞれの所属団体で合唱を始めて日が浅い。

指導に当たる上尾市の会社員、須田信男さん(51)も学生時代に男声合唱団の指揮をしていた経験はあるが、就職と同時に合唱から遠ざかっていた。仕事が安定し、子育ても一段落した頃「もう一度やってみようか」と、20年ぶりに地元の合唱団でタクトを振るようになった。

練習では「言葉をはっきりと」「耳を向けて、周りを聴いて」と声を上げる。終わった後は仲間とビールで疲れを癒やす。「実はこれが楽しみでみんな頑張っているんです」

練習に全員が集まれるのは、コンサートの前の数カ月間、月に2回程度だけだ。スケジュールが合わなかったり、練習場所がとれなかったり大変だが、宮代町の公務員、関根盛純さん(40)がメンバーと連絡を取り、練習場所の確保に奔走する。

6年前に初めて聴いた男声合唱に魅せられ、自らも歌うようになった。「年齢も仕事も様々な人たちをまとめるのは骨が折れます。でもやりがいがありますよ」

結成以来、コンサートを2回開いてきたYARO会。「フィナーレは鳥肌が立ち、自分の声がほかのメンバーととけ合うのを感じる」と3人は言う。「去年のコンサートの出来が良かったから、今度は全国ステージに乗り出したい」と意気込む。

7月末に栃木県小山市で開かれる関東おとうさんコーラス大会が目標だ。関東大会といっても団体数は30ほどで、エントリーすれば参加出来るが、昨年までは準備が間に合わなかった。世話役の加藤さんは「これからは本格的なレベルアップを目指します」と話している。昨年末の第2回コンサートを収録したCDとDVDも販売中。各2枚組2500円(送料込み)。



コンサートを収録したCDとDVDを手にする加藤さん(左)、関根さん(右)、須田さん

2006/9/3

●植竹こども合唱団創立25周年記念演奏会、

男声合唱プロジェクトYARO会としてゲスト出演 [大宮ソニックシティ小ホール]

- ・清水修作曲、男声合唱組曲『月光とピエロ』より「月夜」「秋のピエロ」
- ・多田武彦編曲「秩父音頭」
- ・多田武彦作曲、男声合唱組曲『雨』より「雨」
- ・木下牧子作曲「夢みたものは」 指揮：須田信男

<http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/yaroukai%20wa%20ima%20top.htm>



男声合唱プロジェクトYARO会の歴史・Top

http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/yarokai_no_rekishi.html

2025年10月13日 男声合唱プロジェクトYARO会 加藤良一